

龍ヶ崎市議会だより



— 特集 —

| | |
|-------------------------------------|-----|
| スポーツクライミングのまち龍ヶ崎 基本構想策定審議会条例について | … 2 |
| 議会改革の取り組み | … 4 |

スポーツクライミングのまち龍ヶ崎 基本構想策定審議会条例について

▼本会議

― 質疑 ―

後藤敦志議員 当市におけるスポーツクライミングの競技人口や、アリーナのボルダリングウォールの利用者数等が分かれば教えてください。

今回策定する基本構想では、将来的な施設整備も視野に入れたものになっているのでしょうか。

委託料の約2千万円の内訳を教えてください。

健康スポーツ部長 競技人口は把握できておりません。令和5年度のボルダリング教室の受講者数が述べ人数で1302名、一般利用者が述べ人数で1560名、合計で2862名です。

施設整備には多額の費用がかかるため、慎重な検討が必要ですが、施設整備の方針を基本構想に盛り込むことについては、審議会の意見を伺いながら検討してまいります。

委託料約2千万円の内訳は、基本構想策定審議会の円滑な運営支援として94万円、調査分析等に595万円、基本構想の策定費に780万円、イベントの企画運営費として547万円です。

― 反対討論 ―

大野誠一郎議員 「スポーツクライミングのまち龍ヶ崎」は、唐突、性急に思います。市民との議論が必要不可欠ですが、誰一人として「スポーツクライミングのまち龍ヶ崎」のまちづくりの方向性が決定したことなど知りません。まちづくりを実現するのは市民です。市民を度外視して、まちづくりを展開することはできません。

また、大会を誘致することにより、一部の市民から施設整備の必要性が要望された際には、初期費用及び運営コストに多額の費用がかかる施設整備ありきということになると思います。施設整備ができて、まちづくりは進まないことになるでしょう。

― 賛成討論 ―

岡部議員 スポーツクライミングのまちづくり構想は、龍ヶ崎の持っているポテンシャルを生かしていく絶好のチャンスです。

スポーツクライミングの競技人口や施設は増えている状況で

す。また、龍ヶ崎には野口啓代さんという、スポーツクライミングの第一人者と言える方が龍ヶ崎市で育って、龍ヶ崎市とも良好な関係を築いています。協力が得られるのであれば、なんとしても協力してもらって、龍ヶ崎市をスポーツクライミングの聖地として、世界から人を呼べるようなところを目指していくチャンスではないかと思いません。

これから市民と意見を交わし、機運を醸成していきながら、ある程度の予算をかけてでも、将来のための投資として、積極的に取り組んでいくべきです。



▲たつのごアリーナのボルダリングウォール

用語解説 「本会議」と「委員会」

本会議

本会議は、議員全員で構成され、提案された議案などについて質疑、討論、採決などを行い、市議会の最終的な意思を決定する会議です。公開を原則としており、傍聴することができます。

委員会

委員会は、少数の議員で構成され、本会議に提案された議案などを専門的に詳しく審査するために開催されます。委員会は「所管分野ごとに」設置され、その分野の議案を審議して、本会議に報告しますが、議会としての決定権はありません。委員会は議会と共に重要な役割を果たしています。

▼文教福祉委員会

委員数8名。福祉部、健康スポーツ部、教育委員会の所管に属する事項について審査を行います。

内で詰めていただきたい。

―質疑―

椎塚委員 中長期的にスポーツクライミングをどのような考えでまちづくりに生かしていくのか、この条例を制定する目的をお伺いします。

スポーツ推進課長 本市在住のスポーツクライミングの第一人者であるお二人の協力を得ながらスポーツクライミング事業を進めたいと考えております。

にぎわい創出プロジェクト、次世代クリエイター創出プロジェクト、ブランドینگプロジェクト、環境整備プロジェクト、産業振興プロジェクト、資金調達プロジェクト、の6つの柱をプロポーザル方式で民間の知識や経験で事業提案をいただきながら、この構想を作っていくと考えております。

椎塚委員 クライミングを通して龍ヶ崎を活性化させていくという意味は理解するが、核心に迫る部分が見えない。コンサル任せにせず、基本的なものを庁

伊藤委員 条例制定後のスケジュールを教えてください。

スポーツ推進課長 本議会の後、まずは基本構想の審議会を速やかに設置したいと考えております。

久米原委員 基本構想を作ってからどうなるのかという心配もありますが、野口さんが力を貸してくれらるという期待感もあります。野口さんご夫婦がどのように龍ヶ崎と協力体制をしていただけるのか、約束のようなものはあるのですか。

スポーツ推進課長 約束ではないが、歴史民俗資料館でオリピックのユニフォームの掲示、学校訪問、小学校での講演、子ども向け体験教室等、野口さんとの交流は始まっていると認識しており、野口さん自身もクライミングへの、そして龍ヶ崎への恩返しというものもある。施設を作りたいという意向もあり、協力しながらこの事業を進めていければと考えてます。

大野誠一郎委員 施設ありきではなくて、ソフトの方から入りたいのですが、施設ありきだと感じています。

施設やその関連設備についても基本構想策定の際に検討するのでしょうか。競技人口が少ない中、機運の醸成が図られたら施設を整備することになるのですか。

スポーツ推進課長 当市での競技人口は把握できていませんが、ボルダリング教室の参加者は増えています。施設の規模にもよりますが、市民の皆様の機運の醸成ができて初めて施設整備に入れると考えております。

大野誠一郎委員 機運の醸成というのは、アンケート調査であれば、その進展がわかる形、競技人口であれば、競技人口が増えた等、それがわかるように示してください。全国的に多くのオリンピックがある中、このような形でまちづくりをしていくという事例はありませんか。

スポーツ推進課長 サーフインやスケートボードを使ったまちづくりをしている自治体はありますが、当市のようにソフト事業を中心に様々なプロジェクトを立ち上げる形態はとっていないようです。市としては野口さんと一緒にまちづくりをしていきたいと考えております。

杉野委員 目的があいまいだと感じます。審議会の構成員はど

のように想定していますか。

スポーツ推進課長 現段階の事務局案で、学識経験者が2名程度、関係団体の代表者またはその指名するものが6名程度、スポーツクライミングに関する専門的知識を有するものが2名程度、公募の市民2名程度で計12名を想定しています。

杉野委員 審議会を立ち上げると、推進派の人たちが決めてしまい、もう勝負ありなのかなと思うので、出発が非常に大切で、慎重に進めていただきたい。私個人としては難しい事業だと判断しています。

後藤光秀委員 競技人口が少ない中、最終的にこの施設を造るための構想だと聞こえてしまう人もいると思います。

感覚でも結構ですが、子どもたちのクライミング人口は増えているのでしょうか。
スポーツ推進課長 昨年の体験イベントチラシを小学生に配付した際に、その日のうちに定員60名に達したことから、野口さん、榎崎さんの人気、クライミングの需要は高まっていると感じています。

アリーナでのクライミングスクールの受講者数も増えております。また、当市の施設は初

級者向けなので、本格的にやりたい方は近隣市町のジムに通っているという報告を受けています。

競技人口は少ないですが、だからこそ世界大会等をこの街に誘致するチャンスがあると思っています。

後藤光秀委員 子どもたちが興味を持つことが何よりです。全国的にもボルダリング施設は急激に増えていきますし、スポーツメーカーや市内のスポーツクラブなどとの連携も検討していただきたいと思っています。

Youtubeで常任委員会の様子を配信しています。



▲総務委員会



▲文教福祉委員会



▲都市経済委員会

議会改革の取り組み

「議会改革」とは、議会の機能を強化し、より効果的で透明性の高い運営を実現するための取り組みです。龍ヶ崎市議会では、これまでの取り組みに加え、令和5年6月に設置した「議会改革推進協議会」と「議会改革ワーキングチーム」において協議を重ね、「議会改革」を推進するための施策に取り組んでいます。

1 委員会の Youtube 配信



▲ Youtube の動画配信のイメージ



議会の傍聴に来られない方への利便性の向上を図ることや積極的に議会の情報公開を行うことを目的に、これまで市議会本会議の様子を Youtube を通して、ライブと録画の2通りで動画配信を行ってきました。

これに加え、令和6年3月に予算審査特別委員会、6月に3つの常任委員会（総務、文教福祉、都市経済）の動画配信を試行的に実施しています。

「龍ヶ崎市議会チャンネル」を登録していただきますと、新しい動画が配信された際や、ライブ配信が開始された際に通知を受け取ることができます。ぜひ Youtube で議会をご覧ください。

※ Youtube（ユーチューブ）：動画共有サイトです。動画を視聴するためには、インターネットに接続する必要があります。

◀スマートフォンなどのカメラで二次元コードを読み取っていただくと、Youtube「龍ヶ崎市議会チャンネル」をご覧になれます。

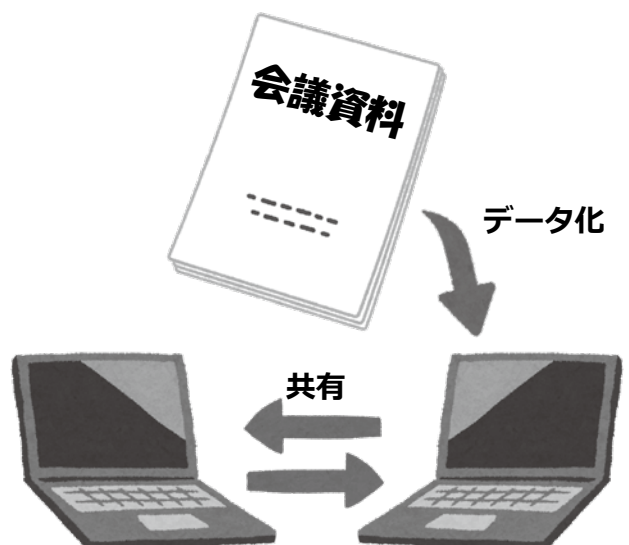
2 情報処理端末（パソコン、タブレットなど）を活用した ICT 化の推進

令和5年9月に Chromebook（クロームブック）を全議員に貸与するとともに、議場や会議室への情報処理端末の持ち込みを可能としました。

また、LINE WORKS（ラインワークス）を通じて、会議資料等をデータ化し共有することにより、ペーパーレス化や議会内部の業務効率化を図っています。さらに、令和6年6月より、データ化した議案書を市議会ホームページで公開しています。

※ Chromebook（クロームブック）：「Chrome OS」を搭載したノートパソコンです。市内小中学校の児童生徒が使用している端末も Chromebook です。

※ LINE WORKS（ラインワークス）：LINE と同様の機能を持ち、ビジネス向けに最適化されたチャットツールです。カレンダー、タスク管理、メール、ファイル共有（Drive）など、業務に必要な機能が統合されています



3 「議会報告会・意見交換会」の開催方法の見直し



▲令和5年度議会報告会・意見交換会の様子
(馴柴コミュニティセンター)



◀令和5年度議会報告会・意見交換会の
詳細を市議会ホームページで公開して
います。

平成28年度より、市民の皆さまに対し、議会での審議内容などを報告するための「議会報告会」と、市民の皆さまからご意見を伺うための「意見交換会」を合わせ、「議会報告会・意見交換会」として開催しています。

令和5年度は、より多くの方に参加いただけるよう、開催場所をコミュニティセンター(馴柴・八原)に変更し、午前・午後の2回に分けて開催しました。また、皆さまの関心が高かった「道の駅」と「湯ったり館」をテーマとして、多くの方々から貴重なご意見を伺うことができました。

令和6年度の開催方法については、議会報告会実行委員会を設置し、現在検討中です。詳細が決定次第、市議会ホームページ等でお知らせしてまいります。

4 少子化対策・子育て支援施策の検討

令和6年4月より、少子化対策ワーキングチーム(全議員)を設置し、少子化対策や子育て支援施策について調査研究を行っています。

4月には、流通経済大学共創社会学部の佐藤純子教授をお招きし、若者や子育て家庭が抱える課題、行政が取り組んでいる施策の分析を踏まえ、それに対して必要な施策などについてご講演をいただきました。

また、龍ヶ崎市役所人口問題対策室や子育て支援などの担当職員と、数回に分けて意見交換を実施しました。

今後もさらに調査研究を重ね、市議会から少子化対策・子育て支援について政策提言を行ってまいります。



▲流通経済大学佐藤教授の講演の様子

5 管理不全土地の対策を検討・要望



▲萩原市長(左)に「あき地に繁茂した雑草等の除去に関する条例への代執行の規定についての要望書」を提出しました

令和5年12月より、議会改革ワーキングチームにおいて、管理不全に陥っている土地の対策について検討を行ってまいりました。

龍ヶ崎市役所の担当職員に同席いただき、他自治体の事例や関係法令などについて調査研究を行いました。

そして、令和6年3月19日、龍ヶ崎市議会から萩原市長に対し、「あき地に繁茂した雑草等の除去に関する条例への代執行の規定についての要望書」を提出しました。

今後も、市民の声を市政に反映できるよう、市議会として協議検討を重ねてまいります。

要望書の内容は市議会ホームページ ▶
で公開しています。



本会議

ダイジェスト Digest

審議された主な議案の内容と、本会議で行われた議案に対する質疑や討論の一部について掲載しています。議案を所管する委員会においても、議案等の審査を行っており、その審査内容の一部を次ページに掲載しています。

▼第2回定例会（6月）

◆議案第1号

スポーツクライミングのまち
龍ヶ崎基本構想策定審議会条例
について

スポーツクライミングのまち
によるまちづくりの実現に向け
た基本構想を策定するための審
議を行う審議会を設置する条例
です。

◆議案第4号

龍ヶ崎市職員の特殊勤務手
当に関する条例の一部を改正する
条例について

重大な災害が発生し、または
発生する恐れがある現場で応急
作業などの業務に従事した職員
に災害応急作業手当を支給でき
るよう、条例を改正するもので
す。

◎質疑

伊藤議員 家屋調査や事務支援
で災害地に派遣された場合にも
適用されるのか。

総務部長 総務省が発出した運
用によると、災害発生現場で行
う巡回、巡視、災害状況の調査、
避難所運営や罹災証明に係る家
屋調査についても該当しうると
されています。

◆議案第6号

龍ヶ崎市手数料条例の一部を
改正する条例について

住民票の写しや課税証明書な
どのコンビニ交付サービスの手
数料を本年10月から1年間、1
通あたり10円とするため、条例
を改正するものです。

◆議案第9号

龍ヶ崎市国民健康保険税条例
の一部を改正する条例について

国民健康保険税にかかる後期
高齢者支援金等課税額の賦課限
度額及び被保険者均等割額の軽
減対象となる世帯の所得の基準
額を引き上げるため、条例を改
正するものです。

◎質疑

金剛寺議員 5割減免、2割減
免世帯の令和6年度保険引き
上げ額は。

健康スポーツ部長 5割軽減世
帯の1人当たり均等割額が年間
3600円、2割軽減世帯が年
間5700円の増額となりま
す。40歳から64歳までの被保
者に係る介護納付金を合わせ
ると、5割軽減世帯で年間41
00円、2割軽減世帯で年間6
500円の増額です。

◆議案第16号

龍ヶ崎市消防団員の定員、任
免、給与、服務等に関する条例
の一部を改正する条例について

全国的に消防団員の減少が続
いている中、本市においても同
様の状況となっており、消防団
員の定数を実情に即したものと
するため、改正を行うものです。

◆議案第17号

市有財産の取得について

龍ヶ崎市森林公園整備運営事
業で民間業者が整備する特定公
園施設について、民間業者から
譲渡を受ける譲渡物件の仮契約
額が3億2100万円となるこ
とから、議会の議決を求めるも
のです。

◆議案第19号

茨城県後期高齢者医療広域連
合規約の一部変更について

後期高齢者医療保険の被保険
者証がマイナンバーカードと一
体化され、本年12月2日から当
該被保険者証が廃止されるた
め、所要の改正が必要であるこ
とから議会の議決を求めるもの
です。

1号)

マイナンバーカードと被保険
者証の一体化による被保険者証
の廃止に伴い、歳出に国民健康
保険システム改修などの必要経
費を計上し、歳入の国庫支出金
に社会保障・税番号制度システ
ム整備費等補助金として、歳出
を計上するものです。

◎討論

伊藤議員 任意であるはずのマ
イナ保険証の取得が事実上強制
されます。また、短期保険証や
資格証明書の発行が廃止され、
滞納者が償還払いとなれば、受
診控えにつながり、重症化につ
ながります。現在の保険証を継
続すれば問題ないことから反対
します。



▲マイナンバーカードは身分証明書としてだけでなく健康保険証としての利用やコンビニ交付サービス、確定申告など様々な場面でご利用いただけます

◆議案第22号
令和6年度龍ヶ崎市国民健康
保険事業特別会計補正予算（第

委員会



賛成

議論

議論

第2回定例会においては、議案等の審査が3つの常任委員会（総務、文教福祉、都市経済）に付託され、各委員会において慎重に審査が行われました。その審査内容の一部について、掲載しています。

▼総務委員会

◆議案第16号

龍ヶ崎市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例について
委員より質疑があった後、採決の結果、**全員賛成**で了承しました。

▼文教福祉委員会

◆議案第19号

茨城県後期高齢者医療広域連合規約の一部変更について
委員より質疑があった後、採決の結果、**賛成多数**で了承しました。

伊藤委員 保険証の関係で、滞納者はどのように取り扱われるのでしょうか。

保険年金課長 本年12月2日以降、現在発行されている短期保険証と資格証明書が廃止となる代わりに、特別療養費の支給に変更する旨の事前通知が出されます。これは窓口で10割をまず払って、後から自己負担分を引いた額が戻ってくるというもので、そうなる前に保険税の納税の相談に応じてくださいという予告通知となります。今後はこのような形で滞納者への対応をすることになります。

防災安全課長 日常的な勧誘活動や、団員個々のモチベーション維持のためのレクリエーション活動などを行っているほか、機能別消防隊として組織している市役所隊・JA隊については、機能強化や人数の増加を行いながら活性化させていきたいと考えています。



▲消防団の活性化が図られています

◆議案第22号

令和6年度龍ヶ崎市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）

委員より質疑があった後、採決の結果、**賛成多数**で了承しました。

▼都市経済委員会

◆議案第6号

龍ヶ崎市手数料条例の一部を改正する条例について

委員より質疑があった後、採決の結果、**全員賛成**で了承しました。

◆議案第14号

龍ヶ崎市地域公共交通協議会条例の一部を改正する条例について

委員より質疑があった後、採決の結果、**全員賛成**で了承しました。



▲10月から証明書のコンビニ交付手数料が10円に

久米原委員 国保加入者のうち、マイナンバーカードにマイナ保険証をひもづけされている方はどのくらいいるのでしょうか。

後藤敦志委員 令和7年9月までの1年間、証明書のコンビニ交付手数料を10円に減額するということですが、それ以降はどうするのですか。

市民窓口課長 現時点では1年後に200円に戻す予定です。

油原委員 10円にする目的として、本庁の窓口混雑緩和のほか、マイナンバーカードの普及も考えているのですか。

市民窓口課長 市民の約8割の方がマイナンバーカードを所有しているため、10円というインパクトのある金額で、マイナンバーカードの普及を促す効果があると考えています。

市民窓口課長 市民の約8割の方がマイナンバーカードを所有しているため、10円というインパクトのある金額で、マイナンバーカードの普及を促す効果があると考えています。



議 決 結 果

令和 6 年第 2 回定例会 (会期：6 月 6 日～ 21 日 (16 日間))

| 議案番号 | 件 名 | 議決結果 |
|------------|---|---------|
| 第 1 号 | スポーツライミングのまち龍ヶ崎基本構想策定審議会条例について | 賛成多数で可決 |
| 第 2 号 | 龍ヶ崎市の政治倫理に関する条例の一部を改正する条例について | 全員賛成で可決 |
| 第 3 号 | 龍ヶ崎市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例について | 全員賛成で可決 |
| 第 4 号 | 龍ヶ崎市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例について | 全員賛成で可決 |
| 第 5 号 | 龍ヶ崎市税条例の一部を改正する条例について | 全員賛成で可決 |
| 第 6 号 | 龍ヶ崎市手数料条例の一部を改正する条例について | 全員賛成で可決 |
| 第 7 号 | 龍ヶ崎市子ども発達センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について | 全員賛成で可決 |
| 第 8 号 | 龍ヶ崎市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について | 全員賛成で可決 |
| 第 9 号 | 龍ヶ崎市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について | 賛成多数で可決 |
| 第 10 号 | 龍ヶ崎市指定居宅介護支援等の事業の人員、運営等に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について | 全員賛成で可決 |
| 議 案 第 11 号 | 龍ヶ崎市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営、指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法等に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について | 全員賛成で可決 |
| 第 12 号 | 龍ヶ崎市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備、運営等に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について | 全員賛成で可決 |
| 第 13 号 | 龍ヶ崎市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営、指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法等に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について | 全員賛成で可決 |
| 第 14 号 | 龍ヶ崎市地域公共交通協議会条例の一部を改正する条例について | 全員賛成で可決 |
| 第 15 号 | 龍ヶ崎市自転車等駐車場の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について | 全員賛成で可決 |
| 第 16 号 | 龍ヶ崎市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例について | 全員賛成で可決 |
| 第 17 号 | 市有財産の取得について | 全員賛成で可決 |
| 第 18 号 | 市有財産の取得について | 全員賛成で可決 |
| 第 19 号 | 茨城県後期高齢者医療広域連合規約の一部変更について | 賛成多数で可決 |
| 第 20 号 | 市道路線の認定について | 全員賛成で可決 |
| 第 21 号 | 令和 6 年度龍ヶ崎市一般会計補正予算 (第 1 号) | 賛成多数で可決 |
| 第 22 号 | 令和 6 年度龍ヶ崎市国民健康保険事業特別会計補正予算 (第 1 号) | 賛成多数で可決 |

※賛否が分かれた議案等 () 部分) に対する議員の態度については、次ページに掲載しています

| 議案等番号 | 件名 | 議決結果 | |
|-------|-----|--|---------|
| 報告 | 第1号 | 専決処分の承認を求めることについて（龍ヶ崎市税条例の一部を改正する条例について） | 全員賛成で可決 |
| | 第2号 | 専決処分の承認を求めることについて（龍ヶ崎市税条例の一部を改正する条例について） | 全員賛成で可決 |
| | 第3号 | 専決処分の承認を求めることについて（龍ヶ崎市都市計画税条例の一部を改正する条例について） | 全員賛成で可決 |
| | 第4号 | 専決処分の承認を求めることについて（令和5年度龍ヶ崎市一般会計補正予算（第10号）） | 全員賛成で可決 |
| | 第5号 | 専決処分の承認を求めることについて（和解に関することについて） | 全員賛成で可決 |



○ = 賛成 × = 反対

議案等に対する議員の賛否

※採決の結果、賛否が分かれた議案等を掲載しています

※議長（油原議員）は採決に加わりません

| 議案番号 | 議決結果 | 賛否数 | | 議員名及び賛否の別 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|------|------|-----|----|-----------|----|----|----|----|-------|-----|----|----|----|----|----|----|-------|----|----|----|-------|----|----|----|-------|
| | | 賛成 | 反対 | 金剛寺 | 伊藤 | 藤木 | 櫻井 | 札野 | 大野(み) | 久米原 | 山宮 | 石嶋 | 山村 | 加藤 | 岡部 | 山崎 | 後藤(光) | 椎塚 | 油原 | 大竹 | 後藤(敦) | 杉野 | 寺田 | 鴻巣 | 大野(誠) |
| 議1 | 可決 | 20 | 1 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ |
| 議9 | 可決 | 19 | 2 | × | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 議19 | 可決 | 18 | 3 | × | × | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 議21 | 可決 | 19 | 2 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | ○ | ○ | × | ○ | ○ | × |
| 議22 | 可決 | 19 | 2 | × | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |

令和6年第1回臨時会 (会期：7月17日(1日間))

| 議案番号 | 件名 | 議決結果 | |
|------|-----|---|---------|
| 議案 | 第1号 | 工事請負契約について（令和6～7年度（仮称）長山中学校区義務教育学校整備工事（建築工事）） | 全員賛成で可決 |
| | 第2号 | 工事請負契約について（令和6～7年度（仮称）長山中学校区義務教育学校整備工事（電気設備工事）） | 全員賛成で可決 |
| | 第3号 | 工事請負契約について（令和6～7年度（仮称）長山中学校区義務教育学校整備工事（機械設備工事）） | 全員賛成で可決 |

用語解説 「定例会」と「臨時会」

市議会の会議には、定期的に招集される「定例会」と、必要がある場合に招集される「臨時会」があります。定例会と臨時会は、一定期間の会期が定められ、その会期中に「本会議」と「委員会」が開催されます。（「本会議」と「委員会」についての説明は、2ページに掲載しています。）

当市議会の「定例会」は年4回、おおむね3月、6月、9月、12月に招集されます。今回の「臨時会」は、（仮称）長山中学校区義務教育学校整備工事の工事請負契約を締結するために必要な議会の議決を求めるために招集されました。

市政を問う

一般質問



一般質問とは

議員が、市の行政全般にわたり、執行状況や将来の方針などを質問したり、政策提言を行うもので、定例会のみ行われます。質問時間は、答弁時間を含め、議員1名につき90分以内で、時間内であれば何回でも質問できます。

一般質問において、質問者である議員が答弁者を指定しても、執行機関は拘束されません。

地域公共交通の再編成後の取り組みについて

久米原 孝子 議員



議員 今回の再編成は全体感を見て、市民の皆様いろいろな声を聞くのと、地域格差があるというところを感じます。市長は、市内全域を受け止めていかななくてはならない立場になります。地域格差をなくすため、再編後の取組をどのようにしていくのか、例えば乗合タクシーを高齢者と障がいのある方はどこでも行けるようにするとか、市長が地域格差をなくすため、市民の皆様のため、今後どのように取り組んでいくのか、お伺いします。

議員 通勤・通学時間帯、利用されている方がいますので、そういう方たちは今までどおりのコミュニケーションバスという形になります。それ以外の方は乗合タクシーでも行ける。常に走らせるという考えではなく、必要な時に走る、そんな組に変換していくべきと思います。市民の皆様の声聞いていただき、よりよい内容にしたいと思っております。よろしくお願いたします。

市長 よりよい地域公共交通ネットワークを構築していくためには、定期的な見直しは必要であると考えています。利用者をはじめとした地域住民、民間交通事業者などからのご意見をいただきながら引き続き本市に

掲載以外の質問項目

- ◆(仮称)龍ヶ崎保健福祉施設について
- ◆まちづくりポイント制度について
- ◆飼猫の登録について
- ◆龍ヶ崎フィルムコミッションについて

介護保険料値上げの影響と市独自の利用料減免制度を求める

金剛寺 博 議員



議員 3月議会で介護保険料の値上げが可決されましたが、普通徴収者の滞納者は何人ですか。また滞納すると給付制限となり、介護保険制度から切捨てられないか心配です。

健康スポーツ部長 令和4年度で普通徴収者のうち、12・45%にあたる378人が未納となっております。1年以上未納となると介護保険を受ける際に給付制限があります。議員 低所得者の負担軽減制度はありますが、さらに市独自の支援制度創設を求めました。

健康スポーツ部長 県内でも取手市、常総市に制度がありますが、現時点では考えていない。議員 介護保険制度の財源は、25%が国負担の財源は、5%は調整交付金です。当市の交付状況、及び国に制度改正を要望して下さい。健康スポーツ部長 令和3年度以降、5%の交付割合はゼロです。制度改正を市長会を通じて要望しています。

馴染小・馴馬台小の通学路の安全対策を求める

議員

JR龍ヶ崎市駅西口付近にグリーンベルト設置、路側線、横断歩道の再標示、馴馬台小ではスクールゾーン、横断歩道の再標示を求めます。掲載以外の質問項目 ◆中央図書館の充実について

不法投棄防止策について

札幌 章俊 議員



議員 不法投棄防止の簡易看板の提供と、LINEによる不法投棄の通報システムを導入しては。都市整備部長 本年1月

原動機付自転車の規制について

議員 高校生・大学生に対してモベット（ペダル付き原動機付自転車）、電動キックボードの新たな交通法規の指導に取りかかるべきと考えます。

総務部長 まずは中学生に対して、モベットや電動キックボードを運転する上での運転免許、ナンバー

議員 子連れ出勤で保護者が子どもと一緒に職場に来て仕事ができる環境を推進すべきと考えます。
総務部長 子連れ出勤を常時可能とすることは難しいですが、預け先の一時的な閉鎖や、世話をしている

奨学金返還支援について

大野 みどり 議員



議員 若い方の移住定住の促進を図る目的として「奨学金返還支援制度」を実施すべきと考えますが、いかがでしょうか。

高齢者ごみ出し支援事業について

議員 当事業「おはようSUN訪問収集」の直営からシルバー人材センター等への委託について考えます。

都市整備部長 令和5年度において、シルバー人材センターとの間で、当該事業の業務委託の可否

障がいのある方への合理的配慮義務化の取組について

議員 視覚障がい者を手助けする「投票用紙補助具」の導入についての見解は。

総務部長 視覚に障がいがある方が、投票用紙に記載を行う際の一助となる

HPVワクチン キャッチアップについて

山宮 留美子 議員



議員 国が積極的勧奨を控えていた時期に接種出来なかつた平成9年4月から平成20年4月1日までに生まれた女子に対し、全額国費で接種出来るキャッチアップ制度が、令和4年4月から始まりました。しかし、令和7年3月末で無料の期限が終了致します。自費で接種すると10万円ほどかかるこのワクチンですが、国費で接種しようとするならば、半年かけて3回接種しなければなりません。今年の9月までには第一回目の接種をしなければ無料の機会を逃してしまいます。

今後の取り組みは、市内の高校と連携し、保健師が直接高校に赴き出前勧奨を実施し、子宮頸がんに対する認知を高めるための啓発を行っていく予定です。

掲載以外の質問項目

◆給食費の無償化について
◆子育て応援クーポンについて
◆子どもにやさしいまちづくり事業の推進について
◆公立小中学校体育館への空調設備設置について

一人暮らしの高齢者急増

急がれる対応!!

杉野 五郎 議員



議員 社人研が「日本の世帯数の将来推計」を4月12日付で公表。それには、令和32年に、一人暮らし高齢者が一千万世帯を超え全世帯の20.6%、65歳以上の世帯に占める割合は45.1%と急上昇するとの事。当市での当該高齢者の現状と見通しはどうですか。

福祉部長 昨年の実態調査では、一人暮らしの高齢者は3351人でした。今後も全国推計のよりに増加の見通しです。
議員 一人暮らし高齢者の急増は確実です。市での対応はどうですか。
福祉部長 毎年実態調査をしています。この調査は、民生児童委員が高齢者宅を訪問し、事故や急病などの緊急時における親族との連絡体制の確保を図り、その方に適した支援へ繋げる役割を担っています。事故や急病時



▲これではとても不安です!

市民農園の拡充について

耕作放棄地の課題解決策

後藤 光秀 議員



議員 龍ヶ岡市民農園と豊作村レンタルファームはいずれも96〜100%と高い利用率で推移している。大半が継続利用者ということであれば、もっとエリアを拡大し、更に手軽に利用できる市民農園を拡充してはどうか。耕作放棄地となっている土地はかなり多く存在しており、例えば農地所有者と連携して利用希望者とをマッチングできる市独自のサービスなど。高齢化が進んで農機具を使用していない方も多く、機材のレンタルも含めたサービスができれば、耕作放棄地の解消にも繋がるのではないかと考えます。

市民経済部長 個人間で農地の賃借が行われるケースもあり、農地所有者と借手のトラブルが発生することもありました。耕作放棄地の増加を抑制するためにも重要なものと認識しており、マッチング制度の導入については、貸借契約において想定されるトラブルや課題、そして貸借希望者のニーズ等も踏まえながら必要に応じて判断してまいります。
議員 様々な課題が深刻になっていて一方で、農業を志す若者は年々増加しています。農地法の手続やトラブルなど、面倒なことがあるからこそ、龍ヶ崎独自の農地バンクアプリが実現できれば、耕作放棄地の課題解決や農業の発展にも可能性があると考えます。龍ヶ崎の土地を無駄にしない新しい視点で、尽力していただきたいと思います。

掲載以外の質問項目

◆循環型木質ペレットについて

超高齢社会における

高齢者の健康長寿について

大竹 昇 議員



議員 国は平成25年に高齢化率25.1%で超高齢社会になり、令和42年に高齢者1人を現役世代1.3人で支える推計値が出され、当市の持続可能な社会に向けた超高齢社会対策が必要不可欠です。当市の令和5年の高齢化率及び必要支援・要介護認定者数の現状と将来推計。要支援・要介護状態になる原因は。

健康スポーツ部長 令和5年10月の高齢化率は30.7%、令和22年40.2%。主な原因は、要支援者では、リウマチ等の関節疾患、高齢による衰弱。要介護者では、認知症、脳梗塞等の脳血管疾患です。
議員 健康寿命の延伸について当市の平均寿命と健康寿命の国・県との比較は如何に。高齢者の身体的健康対策として長寿会や流通経済大学と新たな対策は考えられないか。
健康スポーツ部長 当市は令和4年度平均寿命男性80.7歳、平均自立期間80.1歳。女性86.3、83.3。県の自立期間(男性79.6、女性83.8。国の自立期間は男性80.1、女性84.4であり男性は同等、女性は0.5短い。市では龍流連携事業で健康ポールウォーキング講座を開催しています。
議員 人生100年時代の中、街なかウォーカブル推進事業を活用して撞舞通りやまちなかにある歴史・文化資源を結び、歩きたくなるまちづくりが進められませんか。
市長 まちなかウォーカブル推進事業ですが、車中心から人中心の空間へと転換を図るまちなかを歩いて移動できる居心地がよく歩きたくなる事業で、事業実施には官民一体となったまちづくり計画で、様々な立場の方と協議する場を設けます。

公職選挙法における

市議会議員選挙について

藤木 妙子 議員



議員 令和5年4月、龍ヶ崎市議会議員選挙の候補者への立候補の説明について、どのような対応をなされたのか。

総務部長 立候補届出の3か月要件につきましては、転入後間もない候補者には、個別に立候補届出書類の受渡し時、事前審査時等、説明を行ってきたところです。

議員 久保台で4月初めに、村井氏が党の街宣車に乗って龍ヶ崎市議会議員候補村井ですと演説。「まだ選挙は行われていないから、公職選挙法に抵触しますので、何々党公認の村井というおっしゃり方はいかがですか」と申し上げました。そのことで、数人の方々が一緒に運動していらっしゃいましたけれど、皆さん全くご存じないような感じですね。その後、村井氏と私が争うことに

なったのは、非常に残念な思いがしております。このようなことが二度と起きないように、今後の対策をお尋ねしたい。

総務部長 今後、行われる選挙におきましても、先ほど申し上げました立候補者への説明をより丁寧に行い、立候補届出要件の周知を図ってまいりたいと考えております。

また、当該説明の際には、宣誓書において虚偽の宣誓を行った場合は、虚偽宣誓罪に問われる可能性がありますということにつきましても、併せて周知してまいりたいと考えております。

掲載以外の質問項目

◆コロナ前と比較して生活困難世帯の現状と生活保護世帯の増減

◆子育て世代移住増の市独自プラン

◆ごみ収集車の交通安全対策について

広がる小中学校の

給食費無償化を求める

伊藤 悦子 議員



議員 学校給食は、教育の一貫だからこそ教科書同様に無償と考えます。日本共産党の調査では、県内完全無償化は16市町、中学生のみは4市町です。牛久市は今年4月から中学生は無償です。「牛久市ができて、なぜ市はできないか」と、市民の声です。無償を求めます。

市長 国・県が対応していただきたい。

議員 国は昨年、衆議院文部科学委員会で「保護者が負担する学校給食費を自治体の判断で負担することを妨げない」との答弁です。市長の裁量を求めます。

市長 物価高騰の中で、給食費を改定せず、給食の質や量を減らさず差額補償を継続します。

就学援助の拡充について

議員 親の収入で子どもの教育に格差がないように支援するのが就学援助です。中学生入学準備金6万3千円では制服一式、カバンなどの購入には足りません。増額を求めます。国の補助対象にある卒業アルバム代、クラブ活動費、生徒会費も対象にすべきです。

教育部長 支給認定基準

は、生活保護基準の1.3倍までの世帯で、県内市町村で平均的な基準です。クラブ活動費や生徒会費などは生徒の自主的活動であり一律の支給は難しい。

議員 つくば市ではクラブ活動費などは支給対象です。クラブ活動も教育の一環であり、市は対象にすべきです。

市長部局に

対応の窓口設置を

後藤 敦志 議員



議員 いじめ防止対策推進法第26条では、いじめを行った児童等の保護者に対して当該児童等の出席停止を命じることが規定されています。国会審議を調べると、学校教育法で出席停止措置について規定されていますが、実際にはこの措置があまり取られておらず、その現状を変えたい。いじめ防止法の中では出席停止措置について、積極的に運用させようという意図がこの規定が置かれたことが分かります。しかし当市のいじめ防止基本方針では、この点に触れられておりません。

見直しをする際、いじめ防止法の立法趣旨からも、出席停止制度の適切な運用について当市の基本方針にも明記する必要があると考えますが、ご見解を。

教育部長 いじめに起因する出席停止の措置に関しては、龍ヶ崎市立学校管理規則等に基づいた対応で可能であると考えており、改めていじめ防止法第26条に基づく規定の基本方針への明文化は現在のところ考えていません。

議員 寝屋川市では、従来の教育委員会と学校による教育的アプローチとともに、市長部局にイジメ監察課を設置して、行政的アプローチによる、いじめ防止対策に取り組んでいきます。当市においても、行政的なアプローチとして、市長部局にイジメ対応の窓口を設置することについてのご見解を。

総務部長 こども家庭庁が推進するいじめ防止対策では、学校外からのアプローチによるいじめ防止対策の実証実験が行われています。こうした実証結果も踏まえて、市長部局におけるいじめ対応窓口の設置等の必要性について調査研究してまいりたい。

**部活動の地域連携・
地域移行について**

山崎 孝一 議員



議員 現在、本市においても少子化により生徒数の減少や、教職員の働き方改革による業務負担軽減の動きを背景に全国的に中学校部活動を学校から地域での活動へ移行する方針が国や県から示されました。そこで本市でも中学校の野球とサッカーについて、令和5年度に671万円の予算を組み本年より実証事業を開始しました。そこで今後の進め方、その区分け方と選手数について伺います。

教育部長 今年度の実証事業の進め方ですが、休日の部活動や管理等について、事業者と業務委託契約を締結し、8月から進めていく予定です。地域連携・地域移行する部活動は、野球部とサッカー部を対象とします。具体的には、本市を東西地区に分けて野球



▲野球部とサッカー部で実証事業が始まります

**掲載以外の質問項目
◆プロスポーツとの連携
について**

地域公共交通

岡部 賢士 議員



議員 来年4月の再編案について、AIオンデマンド交通のエリアをもっと広げ、AI運行エリア外のコミュニティバスは利便性をもっと上げるべきと考えるが、そのようにしないのはなぜか。

都市整備部長 AI運行エリア拡大はコミュニティバスの実績、既存交通機関への影響、担い手不足、様々な課題把握には実証実験が必要という考えから、今回は見送った。コミュニティバスは要望と利用との隔たり、民間交通との共存共栄、運行経費の圧縮などの課題を総合的に勘案した。

議員 AI運行エリアでは利便性が上がる一方、その他のエリアでは利便性が悪くなり、地域間の不公平が大きな再編案と一見して分かる。市長公約でもあるAI交通に期待していた市民も多い。

**子育て世代にとつての
魅力あるまちづくりに向けて**

山村 尚 議員



議員 子育て世代が移り住むまちを選ぶ時、まちの持つ魅力、イメージは重要なポイントとなります。当市は県内有数の一人当たり公園面積をもつまちであり、また、豊富な歴史的文化財を有します。これら子育て世代に魅力として写すには、適切な整備、活用、PR等が必要と考えます。

総合政策部長 人口問題対策推進本部を5月に設置しました。市長を本部長、女性職員、民間女性を構成員とし、女性視点の意見を集約するワーキングチームを立ち上げ、今後の施策につなげていきます。

議員 まちづくりには女性や若者の視点が必要で、大学や高校が集積されている当市のもつ環境を活かし、これらが連携、学生視点も取り入れた協働による魅力あるまちづくりをオール龍ヶ崎で進めていくべきです。

総合政策部長

市民が本市の魅力を知ること、市外の方に本市を知ってもらうことが重要と考えて

コミュニティバス等、再編後も 市補償額1億6500万!

大野 誠一郎 議員



議員 公共交通再編案のコミュニティバス、AIオンデマンド、乗合タクシーの運行に係る、市の補償額の削減の見込みについて伺います。

都市整備部長 令和5年度の実績は、コミュニティバスの運行経費が2億円、運賃収入額が約2千万円、差し引くと、市の補償額は約1億8千万円となります。

議員 乗合タクシーについては、約400万円。合わせるると市の補償額は約1億8500万円となります。

再編後のコミュニティバス、AIオンデマンド交通について、事業者からの聞き取りによる運行経費の合計が約1億8千万円。再編後の基本運賃や令和5年度の実績から試算した運賃収入額の合計額が約2千万円となりますので、市の補償額は約1億6千万円となります。

議員 公共交通再編案の補償額が令和5年度と同様に考えた場合、市の補償額の合計は1億6500万円となりますことから、現時点の試算では市の補償額は約2千万円削減できると考えています。

議員 東部地域におけるAIオンデマンド交通の本格運行に向けての市民の意見聴取は?

市長 再編については、市民に説明会が始まるんではないでしょうか、それについてはしっかりと市としてやっていきたいというふうに思います。

議員 市長の公約は全市のAIオンデマンド交通の実現ですが、東部地区限定のAIオンデマンド交通になったことを説明、意見聴取は?

市長 私がいろんなところの集まりに行く中でも、市民の皆さんと話す機会等がございます。

北竜台地区の 再生計画を策定すべき

加藤 勉 議員



議員 北竜台地区は入居開始から40年以上が過ぎ、少子高齢化の進行や人口減少などにより、様々な課題が顕在化しています。

議員 国では、高度経済成長期を中心に大量に供給された、主に郊外型住宅団地再生のための手引きなどを作成しています。その手引きなどを読み込めば、郊外型住宅団地である北竜台地区の再生計画を作成しない理由が見つかりません。市として再生計画に着手すべきではないでしょうか。

市長 今後については、時代の変化に対応した高齢者の暮らし易さや若者にとつての住み易さ等、多世代がともに住み続けられるまちづくりを多角的に進める必要があります。

議員 北竜台地区は入居の在り方について、竜ヶ崎ニュータウン施工者のUR都市機構との意見交換を指示しており、国が示す手引きなども参考にしながら、今後の北竜台市街地のまちづくりを検討してまいります。

議員 最後に提案ですが、①北竜台地区の再生計画策定を検討するのであれば、若柴・台の下地区を取り入れるのか、その可能性を模索してほしい。②松葉小学校用地に松葉コミセン用地と松葉第3児童公園用地を加えた形で、懸案の竜ヶ崎保健所の移転を検討してほしい。③学校跡地については、住民の皆さんの意見を伺うことが前提ですが、多世代共生型の住宅団地への再生を図るために活用されたい。

掲載以外の質問項目
◆龍ヶ崎市の緑の管理と

年度当初には、北竜台地区の今後のまちづくり

小、中学校の給食費 無償化について

櫻井 速人 議員



議員 一年前にも質問させていただきましたが、その後、県内市町村の取り組み状況に変化はありますか。どう感じていますか。

教育部長 今年2月の時点で今年度から恒常的な小、中無償化が1町、中学校に限るが1市、期間限定の取り組みが3市という確認が取れました。

議員 給食費無償化について現時点で当市はどのようなにお考えでしょうか。

教育部長 取り組みが県内で広がり始めていることは十分認識しているが、財源確保が大きな課題であります。学校校長会より国に要望を提出したところでもあります。

議員 一年前にも質問させていただきましたが、近隣市町村と比べ子供達の処遇が違つのは違和感があります。

議員 勢は以前と変わっていないようですが、近隣市町村と比べ子供達の処遇が違つのは違和感があります。

議員 国への要望を提出したところでもあります。

掲載以外の質問項目

◆当市の玄関口である龍ヶ崎市駅ロータリーの早急な交通混雑の緩和対応と駅周辺の開発について

◆住宅街内への新規集合住宅建設における近隣既存住民、住宅の安全確保について

◆通学道路路標示の明確化について

◆通学道路路標示の明確化について

龍ヶ崎市議会だよりの「愛称」が決定しました

龍ヶ崎市議会だよりの「愛称」を募集したところ、20名から計50件の応募をいただきました。

厳正なる審査の結果、新しい愛称は「**まいりゅうレポート**」に決定しました。

「まいりゅうレポート」を応募していただいた小林さんには、賞状と記念品を贈呈いたしました。

この愛称には、「市民にはあまりなじみのない議会を身近に感じられるよう、また、龍ヶ崎の今を知ることができるニュースとなるように」といった思いが込められているそうです。

なお、応募者の中から抽選で5名の方にまいりゅうグッズを差し上げる抽選の結果については、賞品の発送をもって代えさせていただきます。



▲写真左から油原議長、小林さん、後藤副議長

まちかどトピックス

リニューアルのため、今年1月から全面閉鎖していた龍ヶ崎市森林公園ですが、このたび一部施設「フォレストアドベンチャー・龍ヶ崎」が完成し、7月13日にオープンしました。

来春のグラウンドオープンに向けて、年内には小さなお子さまから楽しめる「ネットコース」やクライミング初心者の方も挑戦できる「クリフチャレンジャー」が完成予定です。さらに、「トレイルアドベンチャー（マウンテンバイクのコース）」やキャンプ場、バーベキューエリア、カフェブース等も設置される予定です。どうぞお楽しみに！



▲詳細はこちらからご確認ください。

編集後記

自分の子ども時代を振り返ってみれば、夏休み開始後数日で宿題用ドリルを出るところだけ済ませると、後は夏休み期間中、朝から晩まで真っ黒になり、地域での野球や魚取り、クワガタやセミ捕りなど、自然を相手に十二分に楽しんでいていす。もちろん、塾とも無縁の生活を送っていましたし、昼間の遊び疲れから、午後9時以降のテレビ番組を見たことがありませんでした。そして初めて泳ぎを覚えた場所は、現在の

総合福祉センターに隣接する旧小貝川内の竹で作られたプールであり、そのエリア内で基本的な泳ぎを覚えると、竹プールエリアを離れ、川底近くのライギョの大群を見ながら泳いでいたと思います。時代が変わり、気候変動による猛暑の影響などから、子どもたちの遊びも屋外から室内でのゲーム遊びなどに変化しているのかもしれないが、やはり、子ども時代は、外遊びの体験などを通して五感を磨くことが大切だと感じます。

加藤 勉 記



次の議会

令和6年第3回定例会は

9月4日

開会予定です

広報委員会

| | |
|------|-------|
| 委員長 | 後藤 敦志 |
| 副委員長 | 後藤 光秀 |
| 委員 | 金剛寺 博 |
| 委員 | 藤木 妙子 |
| 委員 | 櫻井 速人 |
| 委員 | 加藤 勉 |